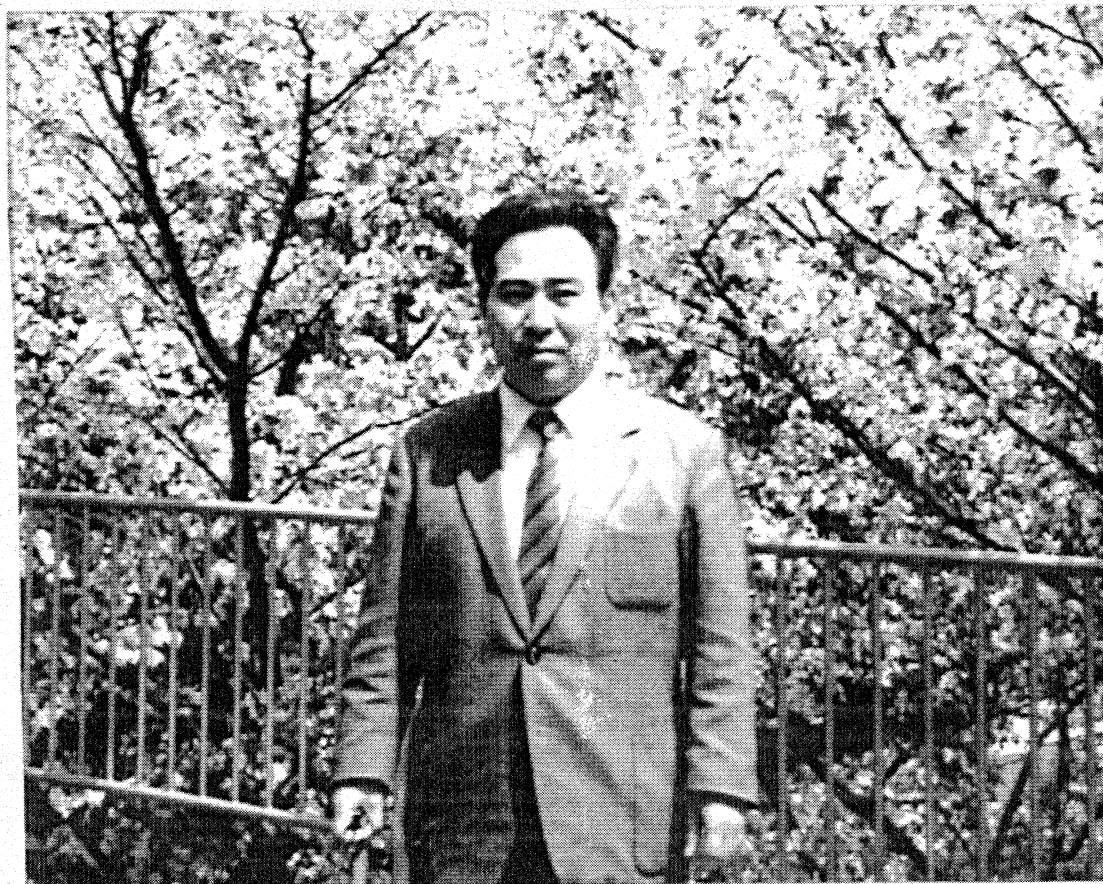


● どうもありがとうございました。

伴一憲先生学院ご退任



人生の半分以上を過ごした学院での教師を平成15年3月いっばいでご退任になられました。

伴先生 本当に長い間お疲れ様でした。またご指導有難うございました。
伴先生は早稲田大学在学中から哲学者としての研究活動、昭和48年からの学院の教師、そして学院ラグビー部長として活躍されてきました。
詳細については感謝会にて写真や当時の方々のエピソードも交え、伴先生の違った一面を知れるかもしれません。下記に簡単な経歴を紹介させていただきます。

| | | | |
|-------|-------|-----|-------------------------------------|
| 1932年 | 昭和7年 | 0歳 | 昭和7年11月17日 博多で生まれる。 |
| 1966年 | 昭和41年 | 34歳 | 学院のドイツ語非常勤講師になる。ゼミの後輩だった奥様と結婚。 |
| 1967年 | 昭和42年 | 35歳 | 専任講師とともに生徒副主任になるが、学生運動に巻き込まれ、大変な目に。 |
| 1973年 | 昭和48年 | 41歳 | ドイツ語科主任、ラグビー部長になる。 |
| 1975年 | 昭和50年 | 43歳 | 長男が生まれる。(桐朋中・高でラグビー部で活躍) |
| 1982年 | 昭和57年 | 50歳 | 川原ゼミ博士課程のアドバイザーとして参加(平成4年まで) |
| 1985年 | 昭和60年 | 53歳 | 『闘争の倫理』を手がける。 |
| 1987年 | 昭和62年 | 55歳 | 『闘争の倫理』出版。 |
| 1997年 | 平成9年 | 65歳 | 9月学院長に就任 |
| 2002年 | 平成14年 | 70歳 | 学院を退任。 |
| 2003年 | 平成15年 | 71歳 | 現在に至る。今後も学院ラグビー部のご指導、応援して頂けるとの事。 |